

# Wireless Digital Headphone Set REX-WHP1PX

## ユーザズマニュアル

2008年4月  
第1.0版

ラトックシステム株式会社  
**RATOC Systems, Inc.**

### 安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、危険/警告/注意事項を必ず守ってください。

#### 表示について

注意事項は、誤った取り扱いで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

**危険** 「人が死亡又は重傷を負う可能性があり、且つその切迫度合いが高い」内容を示しています。

**警告** 「人が死亡または重傷を負う可能性がある」内容を示しています。

**注意** 「人が負傷または物的損害が発生する可能性がある」内容を示しています。

**禁止** これらの給表示は、行為を「禁止する」内容を示しています。

**強制** これらの給表示は、行為を「強制又は指示する」内容を示しています。

#### 危険

- 火の中に投入しない、過熱しない。  
火災・発火・破裂の原因。
- 高温の場所に保管しない。  
火災・発火・破裂の原因。直射日光を避け、60℃以上になるような場所に絶対に放置しない。
- 付属品以外のACアダプタは使用しない。  
液漏れ・発熱・破裂・故障の原因。
- 水で洗ったり、水のある場所で使用/保管しない。  
火災・感電・破裂・けがの原因。点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店へ。

#### 警告

- 落としたり、衝撃を与えない。  
(強い衝撃を与える、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せるなど。)火災や故障の原因。
- 以下のような場所で使用/保管しない。  
腐食性ガス雰囲気中(CL<sub>2</sub>、H<sub>2</sub>S、NH<sub>3</sub>、SO<sub>2</sub>、NO<sub>x</sub> 他)、ごみやほこりの多い場所、静電気の影響の強い場所、等では使用、保管しない。火災・故障の原因。
- 発熱体の近くで使用しない。  
発火・破壊・火災の原因。

#### 注意

- 航空機内は無線式ヘッドホン絶対に使用しない。  
航空機の安全運航に支障を及ぼすおそれ。
- 乗り物の運転中は絶対に使用しない。  
交通事故の原因。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所等の磁気を帯びたものの近くで保管しない。火災・破損・故障のおそれ。
- ACアダプタのコードを束ねたままで使用したり、釘などで固定しない。  
感電・火災の原因。
- ACアダプタのコードは、物を上に置いたり、敷物や家具の下に設置したり、布などで覆わない。  
感電・火災の原因。
- 大音量で長時間聞かない。聴力に悪影響を及ぼすおそれ。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、加湿器・熱器具の近く等の場所では使用/放置しない。
- 必ず差込プラグを持って引き抜く。断線・故障の原因。
- 同梱のポリ袋は幼児の手の届かない所に置く。また、火のそばに置かない。
- 一般製品より高い信頼性が要求または、医療機器のような極めて高い安全が要求される用途に使用しない。  
当製品は一般オフィスや家庭のOA機器ないしホビー用途の製品として設計されています。
- 医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用をしない。  
本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

**強制** ● 充電口に金属物を落としたり、水などの液体をこぼした場合は、電源プラグを抜き、異物を取り除く。  
● 汚れたときは、電源プラグを抜いてから、乾いた柔らかい布で拭く。

**強制** ● 充電時以外は、ACアダプタをコンセントから抜く。  
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

# 1 はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

## 1-1. 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

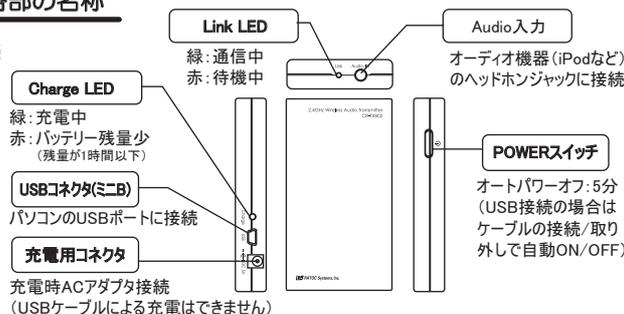
- 送信機
- 受信機(ヘッドホン)
- 送信機用スタンド
- アナログ接続ケーブル (3.5mmステレオミニ)
- パソコン接続用USBケーブル
- ACアダプタ×2
- ユーザズマニュアル(本書)
- 保証書(1年間)

## 1-2. 動作環境

- ◆ 対応OS : Windows Vista/XP/Me/2000/98SE  
※Windows Vista/XPは64ビット版にも対応  
Mac OS X 10.1以降、Mac OS 9.2.1以降  
Linux ※Linuxに関する情報は弊社Web参照(<http://www.ratocsystems.com/>)
- ◆ 対応機器 : ヘッドホンジャックを装備したオーディオプレーヤーおよびAV機器 ※ラインアウトからの入力ではできません。
- ◆ 対応パソコン : USBポートを標準装備、もしくは弊社製USBインターフェイスカードを搭載したWindowsPCまたはMac

## 1-3. 各部の名称

### ● 送信機

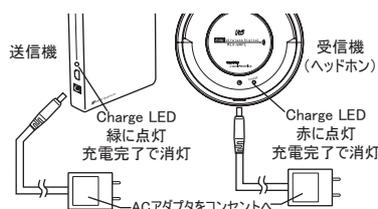


### ● 受信機(ヘッドホン)



# 2 接続手順

1. ACアダプタを接続し、送信機と受信機(ヘッドホン)を充電します。  
※送信機は、USBケーブルによる充電はできません。



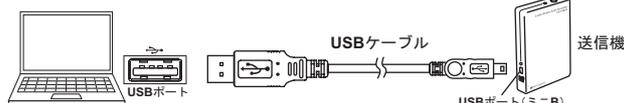
#### 連続使用時間と充電時間

充電後、約11時間の連続使用が可能です。電池残量が1時間以下になると、LED※が赤色に点灯します。この段階で充電を開始した場合、約3時間(室温により異なる)で充電が完了します。  
※送信機: Charge LED  
受信機(ヘッドホン): Batt. LED

2. 送信機を接続します。

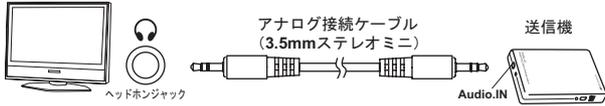
#### USB接続の場合(パソコンのみ)

- Windows Vista/XP/2000は、自動的にドライバがインストールされます。
- Windows Me/98SEは、新しいハードウェアの追加ウィザードが起動します。裏面4の手順でドライバのインストールをおこなってください。
- Macは、自動的にドライバがインストールされます。

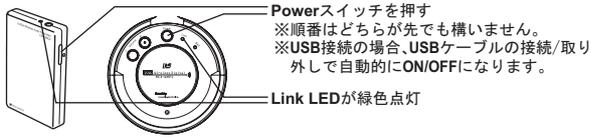


## アナログ接続の場合(AV機器)

テレビ、iPod、ラジオ、コンポ、ポータブルCD/MD etc.



- 送信機と受信機(ヘッドホン)の電源をONにします。  
送信機と受信機(ヘッドホン)とも、緑色点灯で通信可能です。



- AV機器あるいは、パソコンの音楽再生ソフトで曲を再生し、ヘッドホンから音が聞こえてくれば接続完了です。  
音量を調節して、お楽しみください。

- AV機器またはパソコン(再生ソフト)の音量を調節する
- ヘッドホンの音量を調節にする
  - ボリュームを上げる (+) ボタンを一回押す
  - ボリュームを下げる (-) ボタンを一回押す

**聞き終わったら…「取り外しについて」**

●本製品はいつでも取り外すことができます。  
また、いつでも取り付けできますが、USB接続(パソコン)の場合、認識設定が変更されず音が聞こえない場合があります。その場合、オーディオの再生デバイスが本製品になっているか確認してください。③-2.設定確認について(各OS別)参照

**注意** 取り外した瞬間に予想以上の大音量がでないよう音量調節に注意してください。

●本製品はオートパワーオフ機能を搭載していますが、電源OFFを忘れずに！

# 3 音が聞こえないときは

## 3-1. 確認の流れ

手順通り接続しても音が聞こえないときは、次の点を順に試してください。

- 送信機、受信機(ヘッドホン)ともに緑色に点灯していますか？  
⇒点灯していないときは…
  - 送信機と受信機の距離を縮めてください。近くに電波を発生する機器(無線LANカードなど)がある場合はそれらの機器の電源をOFFにしてください。
  - 上記①を試しても点灯しない場合、送信機と受信機の電源をOFF後、接続ケーブルを一旦抜いてから差しなおし、あらためて送信機と受信機の電源をONにしてください。
  - 上記①②を試しても点灯しない場合、ペアリングをおこなってください。
- ③-3. ペアリングの手順についてを参照
- USB接続(パソコン)の場合、設定を確認してください。  
⇒確認方法は、下記の③-2.設定確認について(各OS別)を参照
- AV機器の音量は適正ですか？音楽を正常に再生していますか？  
⇒アナログ接続の場合、AV機器側の音量が小さすぎる可能性があります。音量を調節してください。USB接続(パソコン)の場合、再生ソフトで音楽を再生していることを確認してください。
- 送信機を取り外し、音が聞こえることを確認してください。  
**注意** 取り外した瞬間に予想以上の大音量がでないよう音量調節に注意してください。  
⇒音が聞こえるときは…  
サポートセンターへご連絡ください。修理が必要になる可能性があります。

## 3-2. 設定確認について(各OS別)

### Windows Vistaの場合

- 【スタート】→【コンピュータ】→【システムのプロパティ】をクリック → タスクから【デバイスマネージャ】をクリックしてください。



- 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。
  - 【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】の下に【Wireless USB Audio CR-TXB02】が登録されている。

- 【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】の下に【USB 複合デバイス】が登録されている。

表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから差しなおし、再認識させてください。

- 【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】→【オーディオデバイスの管理】をクリックしてください。

- 【再生】タブにて“Wireless USB Audio CR-TXB02”が動作中でチェックマークが表示されていることを確認してください。

別の再生デバイスにチェックマークがある場合は、Wireless USB Audio CR-TXB02を選択して【適用】ボタンをクリックし設定を変更してください。

- 【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】→【システム音量の調整】をクリックしてください。  
“スピーカー”のスライダーが適当な位置にあるか確認してください。

ミュートにチェックが入っている、またはスライダーが下に調節されていると、音が聞こえません。

### Windows XP/2000の場合

- 次の手順で【デバイスマネージャ】を開いてください。
  - Windows XPの場合  
【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開く → 【ハードウェア】タブをクリック → 【デバイスマネージャ】をクリック
  - Windows 2000/Meの場合  
【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開く → 【ハードウェア】タブをクリック → 【デバイスマネージャ】をクリック

- 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

- ①【USB(Universal Serial Bus)コントローラ】の下に【USB 複合デバイス】が登録されている。
- ②【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】の下に【USBオーディオデバイス】が登録されている。

- 次の手順で【サウンドとオーディオデバイス(Windows 2000はサウンドとマルチメディア)】のプロパティを開いてください。

- Windows XPの場合  
【スタート】→【コントロールパネル】(→【サウンド、音声、およびオーディオデバイス】)→【サウンドとオーディオデバイス】をダブルクリック→“サウンドとオーディオデバイスのプロパティ”が開く
- Windows 2000の場合  
【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【サウンドとマルチメディア】をダブルクリック → “サウンドとマルチメディアのプロパティ”が開く

- 【オーディオ】タブの“音の再生”にて“Wireless USB Audio CR-TXB02”または“USBオーディオデバイス”が表示されていることを確認してください。【音量】をクリックし、“WAVE”音量のスライダーが適当な位置にあるか、確認してください。

別のデバイスが表示されている場合は、Wireless USB Audio CR-TXB02を選択して【適用】ボタンをクリックし設定を変更してください。

ミュートにチェックが入っている、またはスライダーが下に調節されていると、音が聞こえません。

## Windows Me/98SEの場合

1. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし、「システムのプロパティ」を開き、【デバイスマネージャ】タブをクリックしてください。
2. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。
  - ①【サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ】の下に【USBオーディオデバイス】が登録されている。
  - ②【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】の下に【USB互換デバイス(Windows 98SEは、USB Composite Device)】が登録されている。



表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから差しなおして、「新しいハードウェアの追加ウィザード」を開始させ、ドライバのインストールをおこなってください。

4 「Windows Me/98SEのドライバインストール」を参照

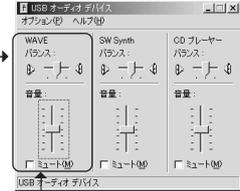
3. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【サウンドとマルチメディア(Windows 98SEはマルチメディア)】をダブルクリックし「サウンドとマルチメディアのプロパティ(Windows 98SEはマルチメディアのプロパティ)」を開いてください。
4. 【オーディオ】タブの「再生」にて「USBオーディオデバイス」が表示されていることを確認してください。

別のデバイスが表示されている場合は、USBオーディオデバイスを選択して【適用】ボタンをクリックし設定を変更してください。

### 【Windows Meの場合】

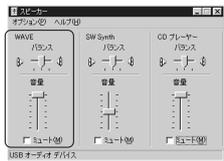


【音量】をクリックし、「WAVE」音量の滑り台が適当な位置にあるか、確認してください。



ミュートにチェックが入っている、または滑り台が下に調節されていると、音が聞こえません。

【スタート】→【プログラム】→【アクセサリ】→【エンターテインメント】→【ボリュームコントロール】を開き、「WAVE」音量の滑り台が適当な位置にあるか、確認してください。



### 【Windows 98SEの場合】



## Mac OS Xの場合

アップルメニューから【システム環境設定】→【サウンド】を開き、【出力】タブをクリックし、「Wireless USB Audio CR-TXB02」と表示されていることを確認してください。



## Mac OS 9の場合

アップルメニューから【システムプロファイル】を開き、【デバイスとボリューム】タブをクリックし、USBの欄に「Wireless USB Audio CR-TXB02」と表示されていることを確認してください。



## 3-3. ペ어링の手順について

1. 送信機、受信機(ヘッドホン)ともにLinkLEDが緑色に点灯しているか確認してください。
2. 点灯していない場合に限り、受信機(ヘッドホン)のVolumeボタン(+)(-)を同時に押してください。
3. 送信機、受信機(ヘッドホン)ともにLinkLEDが緑色に点灯したか確認してください。

## 4 Windows Me/98SEドライバのインストール

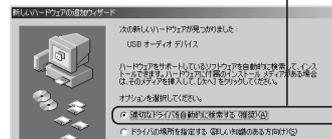
初めて送信機をUSBケーブルでパソコンに接続すると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。下記の手順でドライバのインストールを完了してください。

Windows Vista/XP/2000、およびMacは、自動的にドライバがインストールされますので、手動での作業は不要です。

### 4-1. Windows Meの場合

#### USBオーディオデバイスのドライバインストール

①「適切なドライバを自動的に検索する」を選択



②【次へ】をクリック



③【完了】をクリック  
以上で、インストール完了です。

### 4-2. Windows 98SEの場合

#### USB Composite Deviceのドライバインストール



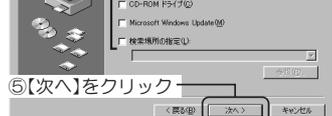
①【次へ】をクリック

②「使用中のデバイスに最適...」を選択



③【次へ】をクリック

④ 選択しない



⑤【次へ】をクリック

⑥「更新されたドライバ(推奨)」を選択



⑦【次へ】をクリック



⑧【次へ】をクリック



⑨【完了】をクリック

#### USBオーディオデバイスのドライバインストール



⑩【次へ】をクリック

⑪「使用中のデバイスに最適...」を選択



⑫【次へ】をクリック

⑬ 選択しない



⑭【次へ】をクリック



⑮【次へ】をクリック



⑯【完了】をクリック  
以上で、インストール完了です。

# 5 お問い合わせ・ユーザ登録

## 5-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。  
お問い合わせの際は、ご使用のパソコン、OS、オーディオ機器などの環境をあわせてお知らせください。  
ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきます。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェックなどをおこなう関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

### ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル  
TEL 大阪:06-6633-6766 東京:03-5207-6420  
FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00  
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。  
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。  
<http://www.ratocsystems.com/>

## 5-2. プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを、1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

(例) Product Key: NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

このプロダクトキーは、正規ユーザであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証をおこなう場合は、プロダクトキーのみでユーザ認証をおこない、ユーザ登録のような個人情報の登録が無くてもダウンロードの実行が可能となります。

詳しくは、弊社Webサイト (<http://p-key1.ratocsystems.com/>) をご覧ください。

ご注文の際、プロダクトキーが必要なオプションもありますので、紛失しないように大切に保管してください。

## 5-3. ユーザ登録

ユーザ登録は、下記URLよりおこなうことができます。

<https://regist.ratocsystems.com/>

## 5-4. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社サポートセンターの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。また修理に関してご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

修理についてのご案内 <http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

# 6 オプション品のご案内

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

型番	品名
RSO-WHP1-EP	交換イヤークリップ

# 7 充電式電池の交換/リサイクルについて

## ●電池交換について

送信機および受信機(ヘッドホン)に内蔵のリチウムイオンポリマー電池は消耗品です。内蔵式のためお客様自らによる交換はできません。電池交換の際は、本体ごとサポートセンターへお送りください。手続きや費用の詳細は、弊社ホームページにてご確認ください。(<http://www.ratocsystems.com/>)

### ⚠ 注意 お客様自らによる電池の交換/取り外しはできません

電池や本体の損傷を防止するため、お客様ご自身で交換したことにより生じた不具合については保証対象外です。

なお、電池寿命は充電回数で約500回です。通常の使い方ですと1年半から数年は交換せずに使用することができます。

## ●電池のリサイクルについて

貴重な資源を使用しています! 廃棄しないで!



送信機および受信機(ヘッドホン)に内蔵のリチウムイオンポリマー電池は、高価で貴重なコバルトなどが含まれており、リサイクルが可能です。本製品を廃棄する場合は、お手数でも、本体ごとサポートセンターへお送りください。弊社が責任をもって処理します。(送料はお客様負担)

# 8 一般仕様

型番	REX-WHP1PX	
名称	Wireless Digital Headphone Set	
無線	【伝送方式】SBC(384~512kbps) 【周波数帯】2.4GHz(2.402~2.480GHz、ISM帯) 【変調方式】適応型周波数ホッピング方式(AFH) 【伝送帯域】20~20,000Hz(サブプリング周波数44.1kHz) 【通信距離】最大10m(見通し※使用環境により異なります) 【アンテナ】パターンアンテナ	
送信機	型番	CR-TXB02
	オーディオ入力端子	3.5mmステレオミニジャック、USBミニB端子
	USB入出力	USB1.1(USB Full Speed、12Mbps)
	アナログ入力	ヘッドホン端子からの入力のみ(ラインアウトからの入力はできません)
	AD変換	44.1kHz、16bit、2ch(アナログ入力時)
	スイッチ/ボタン	Powerスイッチ: ON/OFF オートパワー-OFF機能搭載 ※1
	LEDインジケータ	【Charge】緑=充電中(充電が完了すると消灯)、赤=充電電池残量 約1時間以内 【Link】緑=通信中、赤=待機中
外形寸法/重量	約50.0(W)×91.4(L)×14.0(H)mm/約62.5g	
電源	アナログ入力時: リチウムイオンポリマー電池(添付ACアダプタで充電、USBケーブルによる充電はできません) USB接続時: USBバスパワーで動作(USBバスパワー供給時に常に電源ONの状態)	
受信機(ヘッドホン)	型番	REX-WHP1
	型式	密閉ダイナミック型
	ドライバユニット	φ53mm、ネオジウムマグネット、OCAWボイスコイル
	出力音圧レベル	98dB/mW
	再生周波数帯域	20~20,000Hz
	スイッチ/ボタン	Powerスイッチ: ON/OFF オートパワー-OFF機能搭載 ※1 Volumeボタン: +[上げる]/-[下げる](30段階) +/-の同時長押しでヘアリング、ボリュームメモリ機能搭載(電源OFFしても音量レベルは記憶)
	LEDインジケータ	【Batt.】赤=充電電池残量 約1時間以内 【Charge】赤=充電中(充電が完了すると消灯) 【Link】緑=通信中、赤=待機中、橙=ヘアリング中
イヤークリップ	ソフトレザ(ISO-WHP1-EP)交換可能	
重量	約360g	
電源	リチウムイオンポリマー電池内蔵(添付ACアダプタで充電)	
電源持続時間	約11時間	
充電時間	約3時間(過充電防止機能搭載)	
保証期間	1年間	

※1 [オートパワー-OFF機能について]...約5分間音声入力がない状態、または送受信機と通信していない状態 (LEDが赤点灯の状態)が続くと自動で電源がOFFになります。ポーズ時もオートパワー-OFF機能が働きます。

※REX-Link2シリーズとの互換性ははありません。

※ヘッドホンの増設はできません。送信機と受信機(ヘッドホン)は1対1の通信となります。

※[イヤークリップ交換について]...イヤークリップは消耗品のため、保証対象外となります。交換可能ですので、別売のRSO-WHP1-EPをお買い求めください。

REX-WHP1PXは工事設計認証を取得しています。



CR-TXB02(送信機): 001NYCA1239

REX-WHP1(受信機): 001NYCA1240

本製品に組み込まれた無線設備は、本製品に実装して使用することを前提に、認証を取得しています。従って、組み込まれた無線設備を他の機器へ流用した場合、電波法の規定に抵触する恐れがありますので、十分にご注意ください。

### 【ご注意】

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。(連絡先)ラトックシステム サポートセンター

大阪:06-6633-6766 東京:03-5207-6420

<http://www.ratocsystems.com/mail/support.html>

<現品表示内容の意味>

- 2.4FH1 ... 2.4GHz帯を使用する無線設備を表す。
- FH ... 変調方式が周波数ホッピングであることを表す。
- 1 ... 想定される干渉距離が10m以内であることを表す。
- ... 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。

# 9 その他のご注意

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいませよう願ひ致します。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OSは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記しておりません。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。